

# ウイルス学分野

## 論文

### A 欧文

A-a

1. Nakano T, Takao S, Dairaku K, Uno N, Low SA, Hashimoto M, Tsuda Y, Hisamatsu Y, Toshima T, Yonemura Y, Masuda T, Eto K, Ikegami T, Fukunaga Y, Niida A, Nagayama S, Mimori K: Implementable assay for monitoring minimum residual disease after radical treatment for colorectal cancer. *Cancer Sci.* 115(6): 1989-2001, 2024.

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	0	2

## 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
宇野直輝・准教授	臨床検査医学研究振興基金	代表	研究奨励金「エクストラクションフリーの遺伝子検査」
宇野直輝・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「貪食細胞の超高感度検出に基づく血流感染症の早期診断法の開発」
宇野直輝・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「貪食細胞の超高感度検出に基づく血流感染症の早期診断法の開発」

## 特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
宇野直輝・准教授	ヒトT細胞白血病ウイルスI型感染細胞の腫瘍化クローン検出方法	2020年7月21日	2025年4月25日	特許7672671
宇野直輝・准教授	大腸がんの診断方法および大腸がん患者に適用される補助化学療法の効果を評価する方法	2023年9月22日	出願中	特願2023-158487